



ゆう
友



ゆう
湯



かもめ
鳴

荒浜地区まちづくり協議会 会報 第34号

荒浜が好き！ みんなでつくる私たちの ふるさと

発行日 令和元年10月1日

編集 荒浜地区まちづくり協議会

住所 宮城県亶理郡亶理町荒浜字中野33

荒浜地区交流センター内(旧荒浜支所)

電話 0223-36-8189 FAX 0223-36-8190

Email wa.tukuri.ara@iaa.itkeeper.ne.jp

令和元年度 浜っ子夏まつり・・・地元の海に感謝 『海辺の学校』浜っ子と海のふれあい会



家族総出で頑張ります



大谷先生の地魚勉強会



開会式も船形の山車です



ビンもあるカンもあるよ

待ちに待った7月7日でしたが、台風による高波のために、地引網漁体験が中止になりました。網を引く人・漁船に乗る人・安全を監視するライフセーバー・この事業を計画実行する全員の安全を第一に考えての結論でした。それでも、今年も地魚勉強会では『うみの杜水族館』の大谷先生から、たくさんのお話を教えて頂きました。また、子供のための『鮮魚のミニ競り』が行われ、活ヒラメ一枚20円からの『特別価格』で競りが始まり大いに盛り上がりました。さらに、父親チームの模擬露店が繰り広げられ、威勢の良い掛け声が響き、祭りの会場が一層華やぎました。



ヒラメをゲットしたぞ



集めたゴミの分別作業



実演！ 齋藤さんのヒラメ五枚おろし

地引き網体験に先立って、6月23日(日)に海岸の清掃活動を実施しました。沢山の子どもたちが一生懸命にごみ拾いを頑張ってくれました。地元の海を大切に思う心がしっかりと伝わってきますね。



『わたりふるさと夏まつり』に甲冑武者が登場。 8月15日(木)



甲冑の試着体験コーナーが大人気



8月15日(水)、わたりふるさと夏まつりに参加しました。子供から大人まで大勢のお客様に立ち寄って頂き、今年で3度目となる試着コーナーは50名をはるかに超える人達でにぎわいました。最初は不安そうな子供達も甲冑を身に着けると、自然と得意のポーズをとり記念撮影を楽しんでいました。『本物そっくりだね。』『わあ～時代劇みたいだよ!!。』の声に、誰もが成実武将隊？にタイムスリップしたように見えました。夏休みの思い出が増えたかな？

当協議会の『荒浜をいぐすっぺ、ものづくり講座』の事業に、『甲冑製作プロジェクト』があり、現在、第3回目の製作に入っています。興味のある方は、第2・4日曜日の午後に荒浜地区交流センターを覗いてみてはいかがでしょうか？ 甲冑製作の様子が見られますよ。



オープン前から、甲冑の試着コーナーが人気沸騰



女の子でも甲冑を着てもいいのかな？



お！本物のサムライみたいだ



甲冑武者ステージに登場!!



ちびっ子勇者たち



『光のメッセージ』・ランタン製作ボランティアさんのご協力と共に



光のメッセージの本体が徐々に文字に……

『わたりふるさと夏まつり』に向けて、7月22日からランタン製作が始まりました。ボランティアさんが交流センターに集まり、手作業で1500個のランタンを完成させました。夏まつりの当日は、1500個の小さな炎が『3. 11 鎮魂 306』・『全ては明日に繋がる』という夏まつりのサブテーマを描き出しました。多くの来場者が避難の丘の斜面に腰を下ろし、パレードや花火を楽しみながら傍らに浮かぶ光のメッセージにも心を動かされたようです。行き交う人の中に、立ち止まって手を合わせて祈りを捧げていく姿があり、とても印象的でした。日本古来のお盆の風習を改めて見つめ直す時に恵まれました。台風による風がなければもっと良かったようですが……。



へ～。そうやって板に張り付けるのですか。



今日は何個作りましょか？1500個ですよ。



点火が完了。強風でろうそくが消されて大変です

じゃがいも収穫体験 8月5日(月)



わ！たくさんくっついてる！

なかなか抜けないよ～

ほら！たくさんとれたよ！！

真夏の太陽が照り付けるなか、まち協農園で『じゃがいもの収穫体験』を行いました。子供達が茎の根元を引っ張ると、土の中から立派に実ったじゃがいもが一気に顔を出しました。子供たちは歓声を上げながら丁寧に土を掘り起こしていました。最後に、取り残しがないように手で探ると、何個も出てきて子供達はまたまた大歓声。たくさん収穫体験が出来きて充実した一日でした。お家に帰って何作ってもらうのかな？『肉じゃが』かな？それとも『カレーライス』かな？



ものづくり講座『甲冑製作プロジェクト』スタート 6月30日(日)

いよいよ令和元年度の甲冑製作プロジェクトが開始しました。今年は7名の受講生が、自分の手作り甲冑を完成させたいという思いのもと集結し、開講式の後、第一回目の講座がスタートしました。講師の先生を白石市の「甲冑工房片倉塾」より迎えし、第2、第4の日曜日の午後約3時間、延べ18回9ヶ月間にわたり完成を目指します。オンリーワンの甲冑を制作できます。第2回目は子供サイズの製作も選択可能です。第3回目はVersion upした作品に挑戦します。百聞は一見に如かず、一度覗いてみてはいかがでしょうか。問合せ先：荒浜地区まちづくり協議会（電話 0223-36-8189）



制作活動の様子

和光市民まつり・はらこめし交流事業（埼玉県）

東日本大震災のボランティア活動で荒浜を訪れて頂いた事がご縁で、『さいたま県和光市民まつり』で『はらこめし』を提供する交流事業が、今年で9年目を迎えます。この事業は『はらこめし』の収益金が和光市民まつりの実行委員会から荒浜地区まちづくり協議会を經由して、荒浜小中学校へと送られています。今年も11月9～10日の日程で市民まつりに参加する予定です。この交流事業が益々の発展に繋がっていくといいですね。



和光市民まつり実行委員会からお預かりした義援金が、まちづくり協議会櫻井会長から荒浜小中学校と荒浜中学校へ送られました。

慰霊碑周辺の除草作業

9月18日(水)



ようやく秋の気配が感じられ、照りつける太陽の日差しも心なしか和らいだように感じます。今、防災公園内の鎮魂の杜では慰霊碑周辺の除草作業が急ピッチで進められています。地域のボランティアさんが作業に汗を流しています。この日は伸びた雑草を丸二日間の予定で刈り取り、なんとごみ袋30袋になる作業を行いました。常に綺麗な景観を保つために、皆さんの手により支えられています。ありがたいですね。



芝の種類や状況に合わせて作業開始です。



慣れた操作で順調に除草作業が進みました。

令和元年度 荒浜地区敬老式典

9月14日(土)



中学校吹奏楽部の演奏

爽やかな秋晴れの中、荒浜小学校を会場にして荒浜地区敬老式典が開催されました。これまで、長きにわたり亘理町を支えて来られた78歳以上の方々に、亘理町長からの式辞が代読され、多方面でご活躍されてきた功績を称えると共に、ねぎらいと感謝の言葉が伝えられました。第二部のアトラクションでは、荒浜保育所の子供達の元気な歌声や、荒中吹奏楽部とウクレレサークル「荒モアナ」の生演奏が会場を沸かせ、また 農協婦人部の皆さんのダンスや荒浜婦人会の体操など、明るく楽しい時間を過ごしました。また、保育所の子供達から『いつまでも元気で長生きしてください』とかわいい応援メッセージがありました。



小学校生のえんころ節



荒モアナによるウクレレの演奏

陶芸教室&陶芸作品展示会のご案内

☆第28回 陶芸教室

日時:11月21日(木) 9時30分~

場所:荒浜地区交流センター

詳細はわたり広報11月号に掲載します。



☆陶芸作品展示会

日時:12月10日(火)~13日(金)

場所:荒浜地区交流センター

内容:受講生の陶芸作品を展示します。



カラオケ大会参加者募集中

日時 10月20日(日)10時開演

場所 荒浜地区交流センター

申込方法 曲名を記入し、直接お申込み下さい。

参加料 参加料 無料

申込締切 10月11日(金)

問合せ 荒浜地区まちづくり協議会

電話 0223-36-8189



先着200名に食券を配布します。皆様のお越しをお待ちしております。